

MT9090A

ネットワークマスタシリーズ

MU909011A

ドロップケーブルフォルトロケータモジュール

MT9090A

ネットワークマスタ

- 持ち運び簡単、ハンディサイズ。800g の軽量
- 初心者にもやさしい簡単操作。スタートボタンを押すだけで、ドロップケーブルの障害を検出
- パワーモニタ機能と可視光源を実装可能(オプション)
- 4.3 インチ LCD で情報を大きく表示
- 1m のデッドゾーン。短距離ファイバを高分解能で解析
- FTTH 保守が容易な 780nm



Specifications

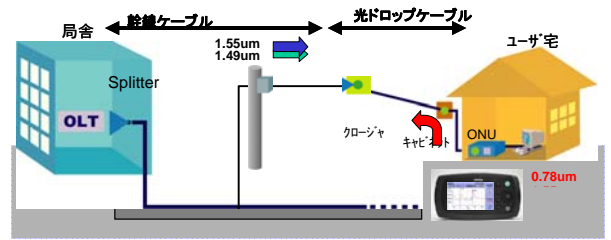
MT9090A メインフレーム

寸法・質量	190(W) x 96(H) x 48(D) mm。 <800g (本体、モジュール、バッテリーパック実装時)
表示機	4.5 型 TFT カラーLCD (480 x 722 dots、バックライト付、透過型)

MU909011A1/A2/A3 ドロップケーブルフォルトロケータモジュール

オプション型名	MU909011A □-052/062
波長	780±20nm*1
パルス幅	<10 ns
ダイナミックレンジ	>7.0 dB
デッドゾーン(フレネル)	≦1 m (フレネル)、≦5 m (後方散乱)
電源	DC : 定格 9V、AC : 定格 100 ~ 240V
バッテリー	NiMH、連続動作時間 : 3.5h (代表値)、充電時間 : 3h 以下、
環境条件	動作温度、湿度 : 0~+50°C、≦80% (結露なきこと)、保管温度、湿度 : -20 ~ +60°C、≦80%

簡単操作で光ドロップの障害を検出



ステップ 1



電源 ON

光ファイバを接続

ステップ 2



スタートボタン ON

光パワーモニタ (オプション) が
光パワーを自動チェック。

●光パワーモニタ機能 (パルス試験と同じポート)
パワーモニタ機能 (オプション) はパルス試験と同一ポート。光パワー評価から OTDR 試験までを連続して実施可能

ステップ 3



光パルス試験結果を実施し
画面に障害位置を大きく表示。

●大画面で波形観察

